

平成22年 第2回定例会

政策総務常任委員会 提出資料

◎所管事項

- 1 市場公募債の発行実績について ..... 1

平成22年12月14日

総 務 部

## ◎所管事項

### 1 市場公募債の発行実績について

#### 1 概要

市場公募債（個別債）については、11月10日に発行条件を決定し、投資家に対する募集を開始したところ、19日までの募集期間中、順調に販売することができました。

#### 2 発行条件

11月10日に決定した発行条件の主なものは、次のとおりです。

- ・表面利率 1.056%
- ・発行価格 額面100円につき金100円
- ・償還期限 10年
- ・償還方法 満期一括償還

#### 3 発行実績

11月30日に発行した総額100億円のうち、個人投資家への販売額は約26億円となり、その資金の一部は、新県立博物館の整備に充当します。

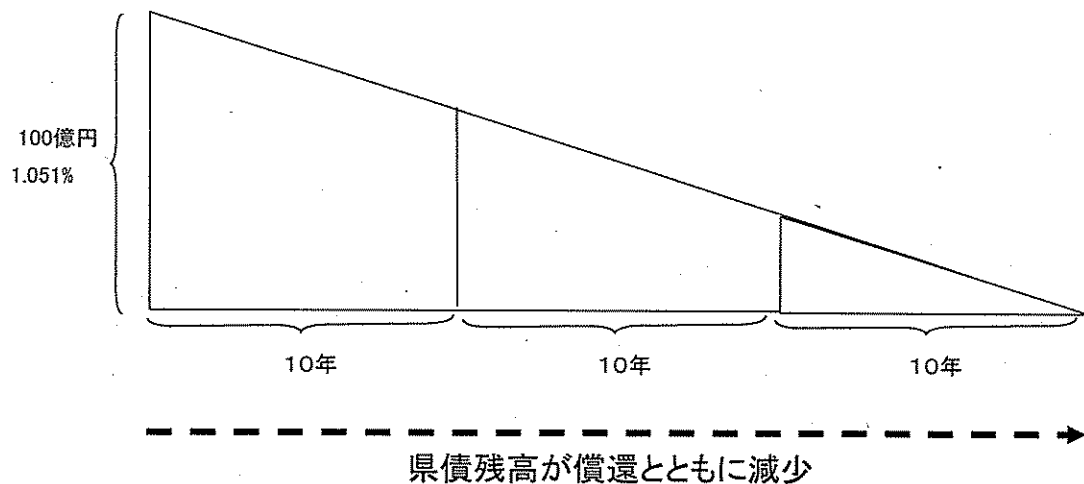
(単位：億円)

区 分	販売額
個 人	26
法 人	74
合 計	100

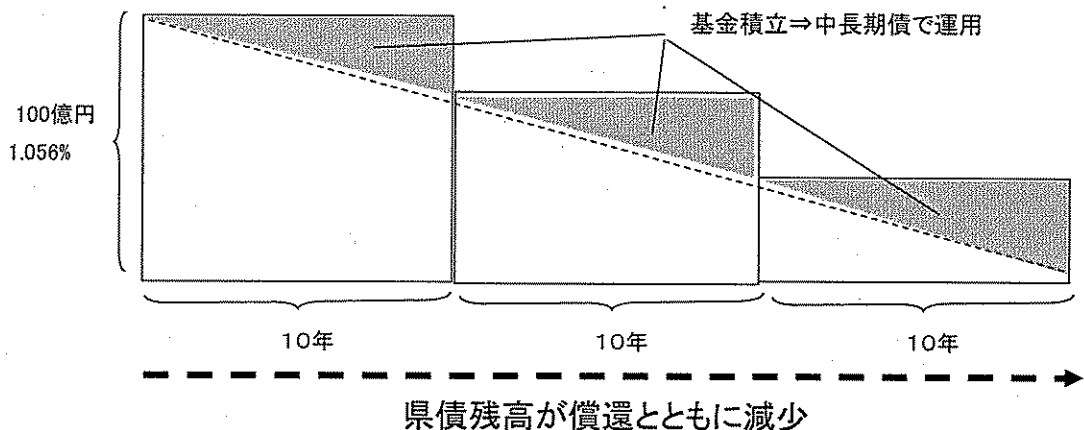
【参考】市場公募債と銀行等引受債にかかるコスト比較（添付資料参照）

# 銀行等引受債と市場公募債のコスト比較(100億円の県債を発行し、10年毎に借換えた場合)

## 【銀行等引受債の償還スキーム】 (元金均等償還)



## 【市場公募債の償還スキーム】 (満期一括償還)



総コスト				単年度コスト
利子総額①	手数料総額②	運用益③	総コスト④ (①+②-③)	総コスト/30
17.0億円	0.3億円		17.3億円	0.6億円

差:0.6億円

単年度あたり  
のコストは、  
ほぼ同額。

総コスト				単年度コスト
利子総額①	手数料総額②	運用益③	総コスト④ (①+②-③)	総コスト/30
21.1億円	0.7億円	4.0億円	17.9億円	0.6億円

基金積立分を中長期債で運用  
(毎年、元金の1/30を県債管理  
基金へ積み立てることが義務づ  
けられている)